

東京芸術劇場 東京のはら表現部

第2期（2020年度）の活動

ダンサー12名とファシリテータ4名のメンバーで、2年目の活動を開始する予定でしたが、コロナ禍のため年度明けから7月まで、ワークショップを開催できない状況が続きました。このまま活動を休止していただけないと、オンラインを使ったワークショップの試行を重ね、8月から3月まで9回にわたって、オンラインでワークショップを実施しました。

リモートでも仲間とつながり、心を通じ合わせてともに楽しむことのできる身体表現を全員で模索しました。その成果として即興作品を創り、最終回の公開ワークショップ「オープンのはら season2～そらにはらをつくろう」にて発表をしました。

また、表現ワークショップ「『のはら』であそぶ」に加えて、学びの会「『のはら』でまなぶ」を3回シリーズで公開開催し、映像の振り返りとディスカッションを行いました。



オンラインワークショップ



「『のはら』でまなぶ」